

2011 年 3 月 3 日

BMW グループと PSA プジョー・シトロエンが 1 億ユーロを投じ、ハイブリッド技術専門の合弁会社設立へ

- **ミュンヘン周辺において研究開発**
- **生産拠点はフランス国内のミュルーズに**
- **2011 年末までに従業員数 400 人の見込み**

ジュネーブ発：

BMW グループと PSA プジョー・シトロエンは 1 億ユーロを投じ、ハイブリッド技術関連の合弁会社「BMW プジョー・シトロエン・エレクトリフィケーション社」を設立する。新合弁会社の設立について、両社は 2011 年 2 月 28 日、ジュネーブにて開催された記者会見で発表した。新会社はミュンヘン地域(ドイツ)とミュルーズ(フランス)の 2 拠点で事業を行い、従業員数は 2011 年末までに 400 人を雇用する予定となっている。操業開始は、公正取引委員会の承認を経て、2011 年第 2 四半期を予定している。新たなハイブリッド部品が BMW、PSA プジョー・シトロエンの車両に搭載されるのは 2014 年以降となる。

新会社の設立について、フィリップ・ヴァラン PSA プジョー・シトロエン会長は次のように述べた。「PSA は責任ある自動車メーカーとして、ハイブリッド技術に関する欧州版オープン・プラットフォームを構築し、同技術に関する欧州基準の確立を促進したいと考えています。また、今回の合弁会社設立により、欧州域内で電気駆動システムの高度な技術生産ノウハウを開発し、価値創造のあらゆる可能性を確保することが可能になります。」

BMW AG 取締役会会長のノルベルト・ライトホーファーは次のように語った。「BMW グループと PSA は、今後ハイブリッド化が重要になるという認識で一致しています。今回の合弁会社設立によって、單一共通のアプローチに沿った、より戦略的な対応が可能となります。これに加え、この提携関係から BMW は大きなスケール・メリットを得るほか、開発コストの分担、標準化部品の採用、開発プロセスの短縮化なども実現します。」

研究開発機能はすべてミュンヘン周辺に集約し、生産はミュルーズで行う。従業員は年末までに 400 人に達すると見られるが、すべてドイツ勤務となり、ミュルーズの人員は、2014 年の生産開始時期に合わせて追加採用し、本格生産開始時には約 250 人体制となる。

新会社の経営陣および従業員の大部分は BMW および PSA プジョー・シトロエン両社の人員を移籍するが、さらに年内の開業に合わせて、新規の 100 ポストに外部候補者を充てる予定で、主な募集職種は電気自動車および電子工学の技術者となる。

BMW グループと PSA プジョー・シトロエンはこれまでほぼ 10 年にわたり提携を継続してきた。2002 年に 4 気筒エンジンの共同設計および生産に合意した後、2006 年から 2010 年にかけて、MINI、プジョー、シトロエン向けに 180 万台以上のエンジンを生産している。また、2010 年 2 月には、EU 6 排出ガス基準に適合する次世代の共同設計 4 気筒ガソリンエンジンの開発にも合意している。

両社はすでに 2010 年 10 月、既存の提携対象分野をハイブリッド・システムへ拡大する覚書 (MoU) を結んでおり、2011 年 2 月 2 日、両社はこの提携で合弁会社「BMW プジョー・シトロエン・エレクトリフィケーション社」を設立することを発表した。合弁会社設立の目的は、両社自動車ラインアップへの電気駆動システム導入促進に必要な標準ハイブリッド部品の開発・生産である。新会社は、バッテリー・パック、電気モーター、ジェネレーター、パワー・エレクトロニクス、充電器などの部品やハイブリッド・システムのソフトウェアを手がけることに特化する。これにより、親会社 2 社に各種技術のためのオープン・プラットフォーム構築を可能にし、ハイブリッド化分野における欧州業界の構造化を支援することを目指す。このため、新合弁会社は本格的な企業として育成され、開発案件のアウトソーシングによりサプライヤーの統合を図るほか、親会社以外へのハイブリッド部品販売も計画している。

BMW グループについて

BMW グループは、BMW、MINI、ロールス・ロイスの 3 つのプレミアム・ブランドを擁する、自動車およびモーターサイクルのトップ・メーカーの一つであり、世界 13 カ国に 24 の製造工場を有し、140 カ国以上に販売網を構築しているグローバルな企業である。

2010 年度における自動車総販売台数は 146 万台、モーターサイクルは 9 万 8,000 台となっている。2009 年度の売上高は 506 億 8,000 万ユーロ (1 ユーロ 135 円換算で約 6 兆 8,418 億円) を計上した。また、2009 年 12 月末時点における従業員数は約 9 万 6,000 名である。

BMW グループは常に長期的な視野と責任ある行動を企業の指針として成功をおさめており、その結果、すべてのバリュー・チェーンにおける環境的および社会的持続性、責任のある製品作り、さらには資源保護に対する明確なコミットメントを企業戦略の不可分な要素として確立している。このような努力が実を結び、BMW グループはダウ・ジョーンズ・サステイナビリティ・インデックスの自動車部門において、6 年連続でトップに選定されている。